

第13回淡海ファイヤーレディース交流会を開催しました

令和8年2月8日（日）、湖南広域消防局北消防署2階研修室にて、「第13回淡海ファイヤーレディース交流会」が、団員、職員あわせて約120名の皆様のご参加のもと開催されました。

井口裕夫 滋賀県消防協副会長の挨拶に続き、ご来賓の滋賀県知事代理 北川 純二 滋賀県防災危機管理監 様より、本交流会への温かいご祝辞をいただきました。

今回の交流会では、総務省消防庁で消防行政を、また首相官邸の官邸危機管理センターであらゆる災害・事案の初動対応に従事され、現在は守山市の市長 森中 高史（もりなか たかふみ）様をお招きし、「女性消防団の皆さんに期待すること」と題してご講演をいただきました。

前半は消防庁での幅広い分野でのご経験のお話、後半は消防団の力向上モデル事業などのご紹介とともに現在、多種多様な所属状況のなかで活動をされている県下19市町消防団へエールをいただきました。

講演後は12班のグループに分かれ、「防災リュックを作ろう」と題してグループワークを実施しました。森中市長様にも各班を見回っていただきました。約1時間のグループワークで時間が足りないなどのご意見がありましたが、この度の内容を団へ持ち帰り再度団で考えてみたい、と多数の方々が話されていました。

閉会式では、守山市消防団 部長 杉江 美穂 企画運営委員会委員長の挨拶をもって終了となりました。

杉江委員長をはじめ委員の皆様には、多大なご尽力を賜り、誠に有難うございました。そして、ご参加くださいました皆様、大変お疲れ様でした。





井口副会長 あいさつ



北川滋賀県防災危機管理監 祝辞



森中市長 ご講演





杉江委員長 あいさつ

